

|  |                                   |                 |                   |
|--|-----------------------------------|-----------------|-------------------|
| 科目名  |                                   | 神経生理学演習         |                   |
| 科目責任者  |                                   | 丸山 崇 (第1生理学 教授) | 藤原 広明 (第1生理学 准教授) |
| 開講時期:  | 2～3年次                             | 単位数:            | 6 単位              |
|  |                                   | 時間数:            | 90分× 45 回         |
| <p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p><i>in vivo</i> および <i>in vitro</i> の実験系において、生理機能を解明するための神経生理学的手法を学び、さらにその意義と問題点を理解し、その実験手技を習得する。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 様々な神経生理学的手法を論じることができる。</li> <li>2) <i>in vivo</i> および <i>in vitro</i> の実験系において、神経生理学的手法を用いて実験することができる。</li> <li>3) <i>in vivo</i> および <i>in vitro</i> の実験系において、それぞれの神経生理学的手法の問題点を論じることができる。</li> <li>4) 神経生理学的手法を用いて得た結果を解析することができる。</li> <li>5) 神経生理学的手法を用いて得た結果の意義を論じることができる。</li> </ol> |                                   |                 |                   |
| ● 評価方法   | 検討会での討論30%・発表30%・レポート40%等で総合評価する。 |                 |                   |
| ● 参考文献   | 演習の中で必要に応じ紹介する。                   |                 |                   |